事業報告書

【 起業家への道 あなたは何合目ですか? 】

日時	令和 5 年 12 月 2 日(土)受付 10:00 開始 10:30~12:30
	本講座では、起業に必要な基礎知識の習得を目的とし、過去実施のアンケート結果から、先輩
目的	起業家の成功や失敗談を踏まえ、起業への前向きな姿勢を後押しする。またクラウドファンディ
	ングの手法についても伝授していただく。
対象	関心のある方
講師	島袋 陽子 氏 (Brewery Tumugi 代表)
会場	沖縄県男女共同参画センターているる3階 研修室1・2
定員	40名〔定員に達し次第締切〕
参加者数	25名(うち、男性1名)
講演の概要)	「うまくいかないことだらけ。でも楽しい!」 講話: 島袋 陽子 氏 女性起業塾では、今回先輩女性起業家として登壇したのは、今年 2 月に起業家始動の Brewery Tumugi 代表の島袋陽子氏で、久米島町初のクラフトビールの醸造所を開設された方です。 講話では、起業を始めた動機「起業の種がまかれた」期間から、起業の「種が芽吹き」公務員を退職し、起業に向けて「始動する」までの様子や心境を話されました。また県外醸造所での修行期間や退職準備を経て、コロナ禍でのお店の立ち上げや「お客さんが途絶えた」時期の自営業の厳しさを語りました。 そしてビール醸造にかかる予想外のピンチに「うまくいかない」と項垂れるが、転機が訪れ、今年 2 月に「免許取得と初醸造の初日」の嬉しさは一生忘れない、最高に楽しかったと 笑顔で話されていました。 最後に起業する際のクラウドファンディング(不特定多数による資金提供)手法や島内の飲食店ごとに「オリジナルビール」を作る夢などを話されました。 参加者からの質問や自己決意発表!など、アンケート結果からも「起業を目指す方々」の参加が約半数あり、講座終了後参加者の満足感や充実感が溢れた講座でした。
参加者 の声	 ・起業に至るプロセスに共感。自分も初歩の段階(自分事のようにワクワク) ・タイトルは、これから起業する人の希望になりそう。 ・やりたいことをやったことは、成功や失敗に関係なく、やれた喜びや達成感になる。 ・口に出してみる。実際に行ってみる。タイトルにぐっときました。 ・思ったより、スタートダッシュが早い感じで起業している印象でした。やりたい事をやっている感じで、私は悩みすぎだなと思いました。 ・「病んでも何も保証もない」8月よりフリーランス4か月目になり、潔く就職しようかと考えていましたが、もう少し頑張ってみようと思いました。 ・おまけで教えてくれた起業したくなるブログ等や講師自身が心に残った言葉が印象に残りました。 ・起業に関心のある女性が多いことに驚きました。 ・好きな事をすることが原動力と感じた。 (一部抜粋)







▶ご講話の様子:島袋 陽子 氏

写真

- ▶質疑応答:会場からの質問の一部を紹介します。質問カード計 12枚
- この時点に戻れたら「こうしたかった、こうするのに」という反省や後悔はありますか?
- ・クラファンで調達した金額のうち、知人・友人はどの程度でしたか?
- ・ 起業を決意した際のパートナーの反応は?
- つらいことがあって「できないかもしれない」と思い、辞めようと思ったことは?
- ・ 今後の展望「夢」は?
- ビールで使用している島内産は、どんなものですか?
- お子さんに事業を継いでほしいですか?
- ・公務員退職に関して、パートナーからの言葉や、話し合いはどのような感じでしたか?
- 起業する方へのアドバイス

(一部抜粋)

主催等

沖縄県・(公財) おきなわ女性財団